学びの広場

地域で学び、活動する
皆さんを応援します
北秋田市教育委員会

●公民館活動　●生涯学習
●文化振興　●学校　●スポーツ

活動中！『おらほの学校応援し隊』

～学校支援地域本部ボランティア～

市民のみなさんの特技・知識・技術・経験などが小学校の授業やクラブで活かされています。

「地域の元気の源」「地域と共に歩む学校づくり」をめざしている学校を応援し、子どもたちとの交流の場がどんどん増えています。

◆学校支援ボランティアを随時募集しています。
◆お問い合わせは、お近くの公民館へお願いします。

▲鷹巣小学校「正課クラブ」での支援

夏休み！親子で手作り体験

～合川公民館公開講座～

合川公民館では夏休みに親子で手作り体験してもらおうと８月20日に『親子でキャラクターランチ作り講座』、『親子でデコパージュ石けん作り講座』の２講座を実施しました。

午前中のキャラクターランチ作りでは、大館市在住の前田亜沙美さんを講師に、園児から小学３年生の子供と母親５組11人が参加し、パンダや豚・パトカーの形をしたおにぎりや、ウインナーと肉団子できのこの形等を作り、プレートに可愛く飾りながら盛りつけました。

また、午後からは能代市の大高千歳さんを講師に、市販の石けんにペーパーナプキンを切り取って貼り付けるデコパージュ石けん作りを体験しました。

綺麗に出来上がった石けんは、夏休みの自由工作として小学校へ提出したいという子供がほとんどでした。

◀親子でキャラクターランチ作りに挑戦

中央公民館講座『ヒップ・ホップダンスで踊らナイト』

～10・11月も開催します！～

ノリノリの音楽に合わせて軽快に踊るヒップ・ホップダンス講座を、引き続き次の日程で開催します。お気軽にご参くださ い。

◆日　時　10月５日（水）、18日（火）
　　11月11日（金）、18日（金）
　　いずれも午後７時～８時30分
◆場　所　中央公民館ホール
◆講　師　佐藤光子さん
◆定　員　25人　　◆参加料　無料

◀軽快な音楽にあわせてヒップ・ポップダンス！

◆対　象　小学生から一般（男女、年齢不問）
※小学生は保護者同伴でお願いします。

第３回北秋田の建造物めぐりバスツアー

◎問合せ・申込み
生涯学習課☎62-6618

北秋田市に残されている文化財のうち、見学希望の多かった３つの建造物を巡るバスツアーを実施します。

日　時　10月15日(土)
　午前８時30分～12時
集　合　中央公民館午前８時25分まで
移　動　市公用バスに乗車し移動
　＊バスツアー以外の方への公開はいたしません。
見学場所　胡桃館遺跡出土品収蔵庫、長岐邸、金家住宅
対　象　小学生以上（定員30人）
参加料　無料
申込期間　10月３日～10月14日

はまべのうたキッズ募集

◎問合せ・申込み
生涯学習課☎62-6618

「浜辺の歌音楽祭」で、浜辺の歌音楽館少年少女合唱団と一緒に歌うキッズたちを募集します。

小学校入学前なら何才でもかまいません。みんなで楽しく歌いましょう。

練習日　10月11日(火)、18日(火)
　25日(火)
時　間　午後７時～８時
場　所　森吉コミュニティセンター
発　表　11月３日(木)文化の日
　第６回浜辺の歌音楽祭

阿仁文化交流のつどい

◎問合せ・申込み
阿仁公民館☎82-2220

「夢を力にかえて」をテーマに、阿仁地区文化交流のつどいを開催します。皆様の多数のご参加をお待ちしています。

日　時　11月６日(日)
　午前９時～午後５時
場　所　阿仁ふるさと文化センター
内　容　ステージ発表等演示、作品展示、食堂、バザー
※演示の出演者及び展示作品の申込みは、10月17日(月)まで受付けします。

講座「切り絵教室」

◎問合せ・申込み
森吉公民館☎72-3259

日　時　10月12日(水)、17日(月)
　午後１時30分～３時30分
場　所　森吉コミュニティセンター
講　師　嶺脇ルイさん
材料代　約１０００円
定　員　15人

お知らせ

◆図書館・図書室の整理作業

図書整理のため、左記の期間中、部分的に貸出が制限されますのでご協力をお願いします。

・森吉図書館　10月３日～11月28日
・合川公民館　10月28日～12月７日

ふるさとの文化財 ―― 44

北秋田市指定有形文化財（工芸）〇「菊花双雀文様鏡（きっかそうじゃくもんようきょう）」１面

◇所在地・北秋田市
◇所有者・合川地区内

この鏡は、合川地区の代々神職を務める家系に所蔵されてきたと言われていますが、遠い祖先である京都神職宮原氏以来、いつの時代（年代）、どのような経緯で伝わり、ここに所蔵されてきたかはよくわかっていません。

秋田県埋蔵文化財センターの研究結果によれば、平安時代及び鎌倉時代前期の作品は多く見受けられるが、このような鎌倉中期の作品は珍しく貴重な鏡であるという。

文様は、菊の花咲きみだれる川辺に二羽の雀が遊び戯れている優雅な図柄で描かれています。やや粗い彫りである鎌倉時代の特徴が表現されていて、細かい職人の技、気品さと重厚さを感じさせるといいます。

由緒ある神社には、御神体として国宝または重要文化財となっているものもありますが、北秋田市、上小阿仁地区に和鏡の存在は確認されていないようです。和鏡は神の依代（よりしろ）として大事にされているようですが、当地方の信仰が伝わってきたことと深く関係することであり、大切な美術品で歴史資料でもあると思います。

＊「依代」正月の門松などのような特定の花や樹木、枝葉に神霊（神のみたま）が寄りつくもの。

▽平成９年５月１日指定有形文化財
▽資料／「合川町の文化財第１集」、「秋田県埋蔵文化財センター研究紀要第９号　秋田県内出土の古鏡集成」ほか
▽紹介者／北秋田市文化財保護審議会委員　照内捷二

▲菊花双雀文様鏡(直径10.8㎝、厚さ0.7㎝)